

昭 和 区 九条の会 たより

憲法を活用し、21世紀の日本と世界から
戦争をなくし、豊かにしよう！

昭和区九条の会

2022年12月19日 第206号(12月号)

発行連絡先：昭和区九条の会事務所(新婦人事務所内)

HP：<https://showa9.nagoya/>

〒466-0006 昭和区北山町3-28アック北山101 fax741-3558 telは090-3153-7855(馬淵)

12月8日、真珠湾攻撃の日から81年 二度と戦争をしないと誓って



第17回平和のともしびウォークに参加して

18時、天神町公園に集合しました。50～60人の参加者は公園の真ん中で、ペットボトルのともしびを並べた大きな円を取り囲んで、9条の会代表世話人のAJUのYさんから開会の挨拶を聞きました。Yさんは、「最近の動きは憲法を変えようとの声が多いが、憲法9条は戦力を保持しないと決めています。戦争を始めた12月8日は忘れてはいけない日だと思います。平和のともしびを消してはいけません」と強い思いを述べられました。その言葉を胸に「ともしびを」掲げて行進に出発しました。行進の途中で、沿道から手を振ってくれる人、車の中から窓を開けて手を振る人もあり、今池辺りでは若い人達が声援を送ってくれました。今年は思いを同じくする人が多いことに胸が熱くなりました。又今池交差点では、東の方から千種・名東の隊列と合流し、宣伝カーの音が重なり、賑やかなともしびウォークとなりました。

今池西公園では、参加7団体が集合し、丸い池の周りに皆さんの思いを込めたともしびが並び、水面に映える景色にこの池に集う人々の思いが重なります。

今回はコロナ禍でも参加者が多かったのは、改憲や武力行使の政府の動きに「戦争の足音」を感じ、危機感を持つ人達が増えたのではないかと思います。私たちは「戦争する国づくり」を許さない、強い思いを皆さんと共有していきたいと思っています。

S.F. (松栄学区・会員)



忘れてはいけない 1941年12月8日の出来事を！

今年の3月に松栄地区で行われた「戦争体験を聞いて平和を語り合う会」に寄せられたSさんの手記を連載しています。今回は前回からの続きです。

私はこうして戦争に巻き込まれた (第2回)

(第1回からの続き)

日本の諸外国における事情も分からないまま、父の文面からは戦争の悲惨さを知る由もありませんでした。1年半ほどして父は帰還しました。それからも家族6人、何はなくとも幸せな暮らしが続きました。

学校では校門の脇に奉安殿というのがあって天皇陛下のご真影と教育勅語が納められ、校門を出入りするときは最敬礼しなければなりません。年に4日、4大節というのがあってその日は授業はなし。式典に出て紅自のお鰻頭をもらって帰りました。式典の時、校長先生が教育勅語を読む間は直立不動、少しでも動くと怖い先生がいて背中をたたかれました。それも当たり前のことと思っていました。

昭和15年、日本は皇紀2600年の祝賀ムードに包まれ、日本は神の国、戦争をしても絶対に負けないとの認識を新たにさせられました。私はこの年に女学校へ入学しました。ここでの教育理念は良妻賢母。女は良き妻となり賢い母となれというものです。1学年から3学年までは教室で普通に授業が受けられましたし、部活動もありました。ただし男子の中学校と比べると英語・漢文・工作の時間は裁縫に充てられていました。

その翌年昭和16年12月8日、日本はアメリカを相手に宣戦布告をしました。女学校2年生の時です。世界の情勢について徐々に危惧はしていましたが、この時の衝撃は忘れられません。アメリカなどという大国と戦争をして大丈夫かなと思いました。大本營の発表により日本の優位が暫く続きましたが1年後からはなくすしです。

先ず食糧難。人々は空き地や道端まで耕してカボチャやさつまいもを作りました。闇米を買って検挙された人もいます。私の家は幸い山林と畑を持っていたので米や麦、そばなど作って何とか飢えをしのをいでいました。

(次回に続く)

11月戦跡めぐり

「戦争の中の子どもたち・戦争と動物たち」 in ピースあいち

容赦なく日常を奪った戦争

子どもたちからも動物たちからも!!

今回、私は初めてピースあいちを訪れました。ピースあいちでは、当時の状況を物語る数多くの資料が展示されています。学校の教科書から戦争について学ぶ事はあれど、実際に使用された物を見ると、より戦争によって悲惨な状況が生み出されていた事を感じます。貴重な資料を見る事ができたこの時間はとても貴重なものでした。また、ピースあいちでは企画も行われており当日は「戦争の中の子どもたち・戦争と動物たち」というテーマで展示が行われていました。戦争を大きな出来事として終わらせず、当時を生き残った人々の生活について 様々な視点からその様子を伝える展示は、より戦争における困難や人々に課せられた負担を鮮明に私達に伝えました。 S.T. (伊勝学区・会員20代)



次回の戦跡めぐりあおぞら

栄から大須付近の名古屋空襲跡を巡ります。名古屋の中心部で空襲に遭った記憶を1時間半たどります。

日時：1月29日(日) 午後1時
場所：地下鉄 矢場町駅6番出口集合
※皆さんの参加をお待ちしています。

連絡先 馬淵 090-3153-7855

『戦争する国にしないために』
改憲反対署名をお願いします！



署名は、前月集約時から今回までで254筆集まりました。

署名してくれた大学生から「この署名を大学前でしませんか」とうれしい提案!!

なるほど！昭和区内の大学前で署名宣伝を検討します。



平和の俳句・川柳

選者 かわな句会

・ビリーブ戦争のない世界諦めない NS

・どくだみのましろき花やかくれんぼ 美

・踏まれても千代子死すとも青き麦 千鶴子

●5月に行われた「平和美術展」にて投句されました。

改憲と統一協会

弁護士 石塚 徹

自民党は、2012年に憲法改正草案を作成公表したが、そのうち①9条に自衛隊を明記する。②緊急事態条項を創設する。③教育の充実。④合区の廃止を当面の改憲論議の中心としている。これらのうち、①と②が重要であることは間違いない。（自民党の憲法改正草案は、ほかにも重大な問題をはらんでいる）

ところが、この提起は、今、大問題になっている旧統一協会と深く関わっている。旧統一協会と一体の国際勝共連合が、軌を一にして「9条への自衛隊明記」「緊急事態条項の創設」を提唱しているからだ。また、勝共連合は「家族条項の創設」も掲げるが、この点も自民党憲法改正草案と一致している。

今まで、自民党の改憲策動は日本会議が後押ししていると考えられてきたが、それだけでなく旧統一協会とも深く関わっていたということだ。旧統一協会は献金や靈感商法などの反社会的行為によって多大な被害を生み出していたが、そのような勢力と自民党が思想的に深くつながっていたことは重大である。

旧統一協会＝国際勝共連合は、岸信介・安倍晋太郎・安倍晋三という三代にわたる人脈を通じて日本に食い込み、日本人の被害者から大金を巻き上げてきた。わたしたちは、この自民党と旧統一協会の癒着を白日の下に明らかにしていく必要がある。それが、これからの日本を真に民主的にし、平和を守ることにつながることになるといえる。

○今、読んでほしい平和を考える絵本
『やっこさんのけんか』

殿内真帆 作・絵 (フェレーベル館)

赤、黄、青、緑、黒の5枚の折り紙。

やっこさんに折ってもらうと「どれが一番よくできた？」と競いだす。それぞれが主張し、埒が明かない。今度はおす



もうさんに折ってもらって、勝負！同時にひっくり返しおあいこ。ヒコーキ、風車…、競争はつづくが勝負がつかない。ケンカになりみんなバラバラに破れてしまいます。なんだか今の世界情勢みたいですね。でもね、その紙を張り付けていたらステキな絵になりました！

折り方も付いていて、5、6歳ぐらいから楽しめます。薄墨背景に色紙の色が冴える綺麗なステキな絵本です。

K.T. (元日本福祉大学助教)

☆九条の会 スーパー前まち宣伝&署名

※12月21日(水) 興正寺マルシェ前

10:30~11:00

※12月29日(木) 八事イオン前

10:30~11:00

※1月9日(月) 杵中バロー前

10:30~11:00

※1月16日(月) 桜山交差点

12:00~12:30

※1月21日(土) 興正寺マルシェ前

10:30~11:00

※1月29日(日) スーパーヤマナカ前

10:30~11:00

※2月9日(木) 御器所交差点スターボックス前

12:00~12:30

☆世話人会：12月15日(木) 19時～

高齢者就業支援センター4階

※ どなたでも参加できます！

○今、おすすめの映画

『ペルシャン・レッスン 戦場の教室』

監督ヴァディム・パールマン/2020年制作

129分/ロシア・ドイツ・ベラルーシ合作

12月9日より伏見ミリオン座にて

ナチス占領下の強制収容所。唯一の希望は〈架空のペルシャ語〉。ひとりのユダヤ人青年がホロコーストで

生き残るために偽の語学レッスンをするという奇抜な展開で、戦争に巻き込まれた人間の生きざまを描いた映画。監督はウクライナ出身。ロシアのウクライナ侵攻は、本作の制作中にはまだ始まっていませんでした。今、この映画が日本に届けられたのは大きな意味があるはずです。(U)



平和がいいな昭和三十九年の会 主催



映画『ひまわり』上映会 報告

11月24日(木) 御器所にある高齢者就業支援センターにて、1970年公開のイタリア映画『ひまわり』上映会が行われました。90名近い参加者が鑑賞し、50年以上前の名作に魅了されました。また、今まさに戦火のただなかにあるウクライナと重ね合わせ、軍事力強化に突き進む日本の現状について考えるよい機会になりました。

☆なんでも語ろう会

会場：団基の天元さん(地下鉄川名駅：徒歩5分)

参加費：150円

毎月第1、第3土曜日 10:00~11:45

☆平和がいいな昭和三十九年の会

御器所交差点スタンディング宣伝

1月19日(木) 12:00~12:30